

組合だより

第 242 号 平成26年 8月 日本羊腸輸入組合

”頑張ろう日本”

梅雨も明け、花火大会・夏祭りの季節となりました。私事で恐縮ですが、住居マンションの代表として町内会活動に参加しています。どこの町内会も同じだと思いますが、町内住民が関心を持ってもらうための活動に知恵を絞っています。町内会の役員になってくれという話もありますが、仕事と介護を理由に辞退しています。誰かがやってくれるだろうと甘え、できる限りの協力はしていますが町内会役員・委員の方々の御苦労には頭が下がります。

最終ページに平成26年度各委員会の委員名簿を掲載いたしました。委員の皆様には、自社業務でご多忙の中、組合委員会活動にも御協力いただき、この場を借りまして御礼申し上げます。また、委員以外の組合員の皆様にも組合業務に御協力いただける機会があると思いますので、その際にはよろしく願います。

1. 組合の活動報告

○7月23日 第4回理事会

理事、監事全員の出席を得て第4回理事会が開催されました。主な議題は、「組合としてのINSCAとの関わり方」、「日中天然腸合同会議の準備」等でした。現在、当組合はINSCAの団体会員となっていますが、JNSCAとしての具体的な活動は行われていませんので、今後、INSCAとの繋がりを深めていくこととしました。

○7月23日 第1回天然ケーシング改訂編集委員会

50年記念事業の一環として、今年度は、天然ケーシングの改訂版作成に取り組んでいます。委員会メンバーだけで改訂作業を進めることは難しいということで、組合員のみなさまにもご協力をお願いする方針です。

○7月31日 第1回検査委員会

前期委員会で行った検査報告書に関するアンケート結果を踏まえつつ、後の活動方針について検討いたしました。

○輸入統計等の情報提供

【財務省通関統計】平成26年6月の天然ケーシングの総輸入量は、329.0トンとなり、前月比6.4トンの減少(△1.9%)でした。国別では、中国原産のものが214.0トン(前月比+6.4トン、+3.1%)、オーストラリア原産のものが80.6トン(前月比△3.8トン、△4.5%)、ニュージーランド原産のものが22.8トン(前月比+3.9トン、+20.9%)でした。

また、本年1～6月の累計輸入量は、1,934.3トンとなり、前年同期比536.5トンの増加(+38.4%)となっています。

【組合受付統計】平成26年7月の受付数量は、848,144ハクス(前月比+64,046ハクス、+8.2%)でした。

船舶、航空の別は次のとおりです。

船舶 821,074ハクス 航空 27,070ハクス

*詳しくは組合ホームページをご確認ください。

2. 検査所だより

成田検査所の動向

- ①7月の航空貨物の受付数量は、27,070ハクスで、対前月比0.5%の増加でした。
 ②7月31日現在、成田検査所に搬入された貨物は、8月4日までに消毒完了する予定です。
 ③7月3日実施した消化器系病原菌検査(検便)の結果は、全員が異常なし(陰性)でした。
 ④7月31日付けで齊藤所長が退任し、後任所長に東 武(あずま たけし)が就任しました。

⑤7月分の受付数量及び消毒数量等は下表のとおりです。

種 類		前月からの繰越	受 付	消 毒	翌月への繰越
航空	羊 腸	10,000	27,070	31,070	6,000
	豚 腸	0	0	0	0
	合計	10,000	27,070	31,070	6,000
船舶	羊 腸	15,500	74,500	72,000	18,000
	豚 腸	0	0	0	0
	合計	15,500	74,500	72,000	18,000
合計	羊 腸	25,500	101,570	103,070	24,000
	豚 腸	0	0	0	0
	合計	25,500	101,570	103,070	24,000

(単位:羊・豚腸:Hks、牛腸:Bundle)

横浜検査所の動向

①季節がら、職員に対し食中毒等に罹らないよう手洗いの励行及び熱中症対策等体調管理に注意するよう周知しております。

②7月9日に消化器系病原菌検査(検便)を実施し、全員が異常なしの結果報告を受けています。

[7月の受付数量と消毒数量]

①7月の受付数量は、821,074Hksと前月に比べて63,906Hks増加し、前月比8.4%増となりました。

②7月の消毒数量(横浜検査所)は350,268Hksで、前月に比べ63,422Hks減の消毒数量です。なお、7月の成田検査所への転送は74,500Hks(4回)でした。

③7月末受付分の消毒終了予定は、消毒貨物が順調に搬入された場合には、平成26年9月2日(火)です。

(注)消毒予定の順番は、当分の間、搬入期日が決まった順に消毒することにしていきますので、消毒終了予定が受付番号順と異なることがあります。

④7月の受付数量、消毒数量、成田転送状況は、下表のとおりです。

種別	前月の繰越分	受 付 数 量	消 毒 数 量			成田転送数 量	翌月への繰越分
			横 浜	新山下	小 計		
羊腸	572,768	775,874	331,318	384,608	715,926	74,500	558,216
豚腸	29,900	45,200	18,950	6,450	25,400	0	49,700
計	602,668	821,074	350,268	391,058	741,326	74,500	607,916
牛腸	0	0	0	0	0	0	0

(単位:羊・豚腸:Hks、牛腸:Bundle)

新山下検査所の動向

- ①真夏の日差しがざらざらと照りつける日が続いており、暑さも厳しくなってきました。神奈川県では夏風邪、ヘルパンギーナの警報が発令されておりますが、太陽に向かって咲く向日葵のように元気に乗り越えたいと検査職、消毒職共に体調管理に気をつけて業務に励んでいます。
- ②7月中旬に消化器系病原菌検査(検便)を実施し、全員が陰性の報告を受けています。
- ③7月15日に動物検疫所の新規採用獣医職2名が、研修のため来所しました。
- ④当所の7月受付数量及び消毒数量は、下表の通りです。

種別	前月の繰越分	受付数量	消毒数量	翌月への繰越分
羊腸	77,450	363,450	384,608	56,300
豚腸	0	6,450	6,450	0
計	77,450	369,900	391,058	56,300
牛腸	0	0	0	0

(単位:羊・豚腸:Hks、牛腸:Bundle)

3. 今後の主な予定

- 8月 6日(水) 16:00～ 平成26年度第1回 内外市場調査・弘報委員会
8月12日(火) 12:00～ 平成26年度第1回 消毒委員会
8月14(木), 15日(金) 夏期臨時休業
9月25日(木) 13:30～ 日中天然腸合同会議
26日(金) 9:00～ 合同会議メンバーによる東京近郊視察

* 事務局から

平成26年度の各委員会委員は、次の方々をお願いすることとなりました。自社業務に加え、委員会業務に対し御尽力いただくこととなり感謝申し上げます。(敬称略、順不同、◎は委員長、○は副委員長)

【検査委員会:7名】

◎佐藤和統(ナチュラルインターナショナル株)、○尾上康浩(株アートケイ)、森隆樹(川村通商株)、小林聡(株昌栄)、横山信也(西日本ケーシング株)、服部真理子(日本ハム・ソーセージ工業協同組合)、依田隆實(事務局)

【内外市場調査・弘報委員会:9名】

◎関道康(株日昌トレーディング)、○松澤豊二(アンズコフーズ株)、森隆樹(川村通商株)、嶽光博(新亜細亜貿易株)、武内祐司(日本ハム・ソーセージ工業協同組合)、野里常雅行(株NORI)、茂木栄一(株松永商会)、森嶋隆仁(森久商事株)、依田隆實(事務局)

【消毒委員会:9名】

◎川村洋三(川村通商株)、○布施隆(株松永商会)、松澤豊二(アンズコフーズ株)、安藤正(((有)オフィスエイアンドエム)、佐藤和統(ナチュラルインターナショナル株)、関道康(株日昌トレーディング)、遠藤久(日本ハム・ソーセージ工業協同組合)、永田徳浩(株リュウホク)、依田隆實(事務局)

【天然ケーシング改訂編集委員会:8名】

◎新宅久夫(日本羊腸輸入組合)、○吉井健次(日本羊腸輸入組合)、松澤豊二(アンズコフーズ株)、川村洋三(川村通商株)、佐藤和統(ナチュラルインターナショナル株)、関道康(株日昌トレーディング)、遠藤久(日本ハム・ソーセージ工業協同組合)、依田隆實(事務局)